

時間割コード	G2B6B101	開講年度	2026				
授業題目	社会福祉の考え方【EA】				担当教員	長野大学 他	
英文授業名	Basic Knowledge of Social Welfare						
単位数	2	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	ShinXiaコース希望者が優先
講義室				授業形態	e-Learning	遠隔授業科目	該当
備考							
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				社会福祉の基礎知識を理解する。 社会福祉学の概要について理解する。 社会福祉学の特徴と概要について説明することができる。 身近な社会問題に関心をもち、福祉課題を発見することができるようになる。 社会福祉が私達の社会になぜ必要なのかを考え、説明することができるようになる。 福祉課題解決の方向性について構想することができるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	健康長寿						
(3)全学横断特別教育プログラム	ShinXiaコース(ShinXia)						
(4)授業の概要	私たちはなぜ、自己の幸福のみならず、見ず知らずの他者の幸福の促進にも関与すべきなのでしょう。家族や地域、国境の枠組みすら超えた、人びとの社会福祉の増進に寄与すべきなのでしょう。「福祉（welfare）」という言葉は「幸福」「安寧」というある状態を意味しています。そこにはそうした状態を自他において実現・確保しようとする努力という意味が込められ用いられています。「幸福」とは誰にとってもその実現が望まれる状態のことであり、「福祉」という概念はこうした「幸福」な状態を実現するための方向づけをおこなうものです。ただし、「福祉」は「人々を援助してそのような状態を実現させる社会的努力」とあるとおり、個々人にとつての自己の幸福にとどまらず、他者の幸福もそこに含まれています。つまり、社会性をもった努力が求められているのが「福祉」です。この授業では「福祉」とは何かについて、多角的かつ複合的に各授業を通じて考え、学んでいきます。受講生が、「福祉（welfare）」について関心をもち、その大切さについて思考する契機となることを目指しています。						
(5)授業のキーワード	福祉、人権、連携授業、コミュニケーション、課題発見・解決						
(6)授業計画	第1回 社会福祉概論：福祉って何（担当 中村英三） 第2回 心の健康福祉：メンタルヘルス（担当 片山優美子） 第3回 障害とはなにか（担当 相馬大祐） 第4回 学校教育現場と社会福祉（担当 飯塚秀彦） 第5回 「個人の尊厳」と「自立」/「自律」- 貧困に対する支援を通して考える - （担当 鈴木忠義） 第6回 福祉と人権（担当 新田さやか） 第7回 発達障害の理解と発達障害児に対する支援（担当 丹野傑史） 第8回 SDGsとソーシャルワーク（担当 羅珉京） 第9回 福祉政策入門（担当 矢野亮） 第10回 子ども虐待を考える（担当 井上景） 第11回 福祉用具 高齢者・障害者に対する支援技術（担当 繁成剛） 第12回 心理学とは何か（担当 遠藤忠） 第13回 児童生徒の問題行動を考える（担当 片岡通有） 第14回 心を理解するための研究と支援（担当 亀倉大地） 第15回 ソーシャルワーク専門職を支える知識と技術（担当 鈴木由美子） 授業アンケートを実施する						
(7)成績評価の方法	各回に実施する小テスト（全15回）の点数により、評点を付ける。（第1回～第10回までの小テストは各7点、第11回～第15回は各6点の配点とする。）						
(8)成績評価の基準	小テストの点数が90点以上の場合は「秀」、80点～89点の場合は「優」、70点～79点の場合は「良」、60点～69点の場合は「可」、59点以下の場合は「不可」とする。						
(9)事前事後学習の内容	ShinXia LMSにアップロードしている資料を読み予習復習を行うこと。 この授業は60時間以上の授業外学習が必要となります。						
(10)履修上の注意	SPARC LMSにおいて、講義動画を視聴し、小テストを受講すること。						
(11)質問,相談への対応	授業内容にかかる専門的な内容であればSPARC LMSのフォーラム機能を用いて質問する。						
(12)授業への出席	毎回の動画視聴の完了、および小テストの完了をもって出席扱いとする。						
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	「学修の補充の対象とする事由」により授業を視聴し課題を提出できない場合は共通教育履修案内に掲載されている方法により補充を受けるための申請を行ってください。						
【教科書】	教科書は指定しません。毎回ShinXia-LMSに資料を掲載します。						

【参考書】	指定しない。
-------	--------